

広報



あくね

阿久根特産
あくね
うまいね
自然だね

第561号

編集・発行/阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



平成5年

「団子づくり、得意だモン」

10月号

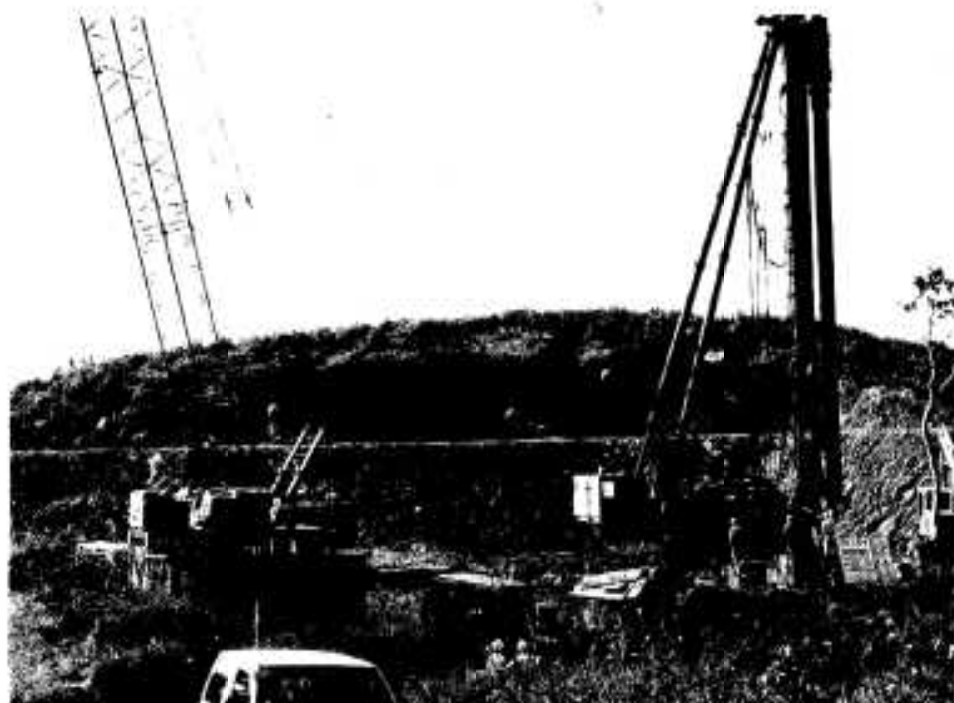
大川保育所で9月30日、十五夜のおはぎと、きなこ団子づくりがありました。おばあちゃんらに教えられながら、園児らは粘土遊びよろしく、コロコロ、コロコロ。得意そうに丸めていました。

出来上がった団子の一部は3時のおやつとなり、少々早めのおいしい十五夜となりました。

上水道第5次 拡張事業

水の安定供給をめざし 第4水源池(山下地区)開発に着手

一日当たり取水能力千三百五十トンを予定



遠矢区の配水池建設現場

水の安定供給を目指し、市では随時、水源開発と施設整備を実施してきており、本年度は上水道第5次拡張事業により新たな水源確保に取り組んでいます。九月九日には山下地区の現地で行った安全を祈り起工式がありました。

現在、本市の上水道を支える水源は市内に三ヶ所(宮之前、園田、折口)あり、市街地を中心に約六千五百世帯、一万六千人を越える市民に水を供給しています。取水能力は三つの水源を合わせ一日当たり計一千万トン。これに対し、これまで一日当たり各家庭などへ水を送った量の最高量は一千万九千九百九十九トン(平成三年七月)を記録しています。

今回の事業は、このようにひっ迫した状況にある水の需給関係を打開し、将来に向け安定した水供給を行うため山下地区に新たな水源(第4水源池)を確

保し、それに伴う配水池を整備するものです。新たな水源の取水量は一日当たり千三百五十トンを予定。水源から約五百メートルの高台には千二百トンの容量をもつ配水池を設置する計画です。

総事業費は約三億五千万円。完成は来年一月の予定です。

完成すれば、山下地区の水はこの第4水源池から供給することになり、その分、現在供給を行っている宮之前水源に余裕ができることとなります。これにより、現在、一部高台において水道の水圧が低くなるなどの状況も、ある程度解消できるものと思われています。

また、来年度はこの第4水源池の近くに新たな水源の開発を予定しており、将来的には西目地区へもこれらから水を供給していく考えです。



水はまちづくり にも不可欠

水源開発に協力

生活様式の変化に伴い、水の需要は今後も増すものと考えられます。また、潟土地区画整理に伴う新たな市街地の形成、工業団地等への企業の進出など、本市のまちづくりのためにも水は重要なものです。

今年は雨の口が多かった関係もあり、上水道の使用量も例年に比べ多くはありませんが、以前として水のひっ迫した需給関係には変わりありません。水も限りある資源の一つです。上手な使い方を心がけるとともに、今後水源地開発にご協力くださるようお願いいたします。

福祉活動や社会参加で提言

Ⅱ 第一回女性問題シンポジウム

女性の社会参加や高齢化社会における女性の役割などについて考える「女性問題シンポジウム」が九月十二日、市中央公民館で開かれました。市内の婦人団体から約百五十人が出席して討論会のパネラーの提言や講演に熱心に耳を傾けていました。

第七回の婦人大会も兼ねた今回のシンポジウムは、法の下で



女性の社会参加について提言があった討論会

は平等でも依然として女性差別が残るのは、行政施策の立ち遅れとともに、それらを受け入れられてきた女性自身にも責任があるとして、女性の意識の確立と今後の問題解決への方策を探ろうと初めて開催されたものです。討論会では「福祉社会と女性の参加活動」をテーマに特別養護老人ホームや社会福祉協議会の職員、民生委員など福祉活動に携わる方がパネラーとして登壇。それぞれの立場から福祉の現状や体験などが報告されました。パネラーからは「高齢化社会が到来した現在、福祉は女性だけの分野でなく、男女の共通の課題である」などの提言が出されました。また講演会で

は、月刊誌編集長のたもつゆかりさんが「地域活性化に果たす女性の役割」と題して講演。「地方で立派な施設をつくっても、それが機能しないのはニーズの出どころに問題がある。婦人の得意な分野を活かし、地域づくりに生活文化の風を吹き込んでもらいたい」と女性と地域との

自転車のマナー向上をめざし

生徒会主催で「交通安全を考える会」

学校の登下校や日常生活の中で交通安全について考えよう。と秋の交通安全運動期間中の九月二十九日、阿久根中学校で、交通安全を考える会が開かれました。生徒会が主催しての会は県下でも珍しく、自転車の運転マナーなどについて活発な意見が交わされました。

阿久根中は今年四月、「自転車安全利用モデル校」の宣言を行い、全校あげて交通マナーの向上に努めています。今回の「考える会」は、生徒自らが交通安全について自発的に考え、実践していかうと、生徒会主催で初めて開かれたものです。まず、生徒会長の岩森俊くんが「登下校の間には危険な道、

どの悪い点を各学年の代表者が報告。交通マナーの実態を明らかにするとともに、生徒らは今後ルールを守り交通安全に努めることを誓っていました。また、街灯や信号機の新設、道路の改良など、生徒らが安全に登下校できるように改善してほしい箇所などが報告され、市や警察署へ対し要望がなされました。

阿久根中

この日は、自転車安全に関する標語コンクールの表彰も行われ、最優秀賞の濱崎史代さん（二年）と中野由佳里さん（二年）を始めとする六人に賞状が渡されました。



自転車の運転マナー向上を誓った「考える会」



みんなで、声援



ソレ、スタートノ

阿久根小



母校のグラウンドを踏みしめ行進



笑いと拍手で応援



「オイの方が、速かド」

西目小



母校に帰リ、感慨深げ

37年ぶり 母校のグラウンドを 「50歳組」が駆け抜けた!

10月3日、市内8つの小学校の運動会で、今年50歳になった卒業生が、在校生の子供たちと一緒に走り、運動会を盛り上げました。拍手と歓声の中、「華の50歳組」参加者らは、思い出のグラウンドで力いっぱい走り、披露してくれました。



リレー後、笑顔で記念撮影



「後は頼んど」

折多小



恩師を先頭に入場



「楽しく走りましょ」



校舎も全て新しくなって...

鶴川内小



そろいのTシャツで決まっています



「こら速か。えっちかん」

脇本小



「女ん子にゃ負けんど」



地区ごとに別れて整列



「ワッ、こん子は速かノ」



地区の「国旗」も登場

大川小



胸に名前を大書きして入場

▼ふるさとの発展願い「バンザイ」



歓迎レセプション



▲阿久根中吹奏楽部の演奏でオープニング



ゴールは胸の差？

山下小



「ハヨ、ハヨ、バトンを！」



横断幕も準備OK。さあ入場だ。



「勝った！」ガッツポーズでゴール



尾崎小はスプーンレースで競争

尾崎小



ほのぼのとした中、入場

一般会計補正予算の主な内容 (単位:千円)

○地域保健推進特別事業 (講演会、健康意識調査ほか)	2,500
○県単村づくり整備事業補助金ほか	24,724
○県営農業確立排水対策特別事業負担金ほか	20,207
○農業構造改善センター建設事業ほか (西目地区)	116,946
○林道改良事業 (3路線)	26,400
○市道補修工事	21,310
○県単道路整備事業負担金 (県道阿久根東郷線ほか)	36,000
○番所丘公園整備事業	11,650
○公共施設災害復旧費	161,460

第3回定例市議会

災害復旧費など五億千六百万円を追加 予算総額百三十三億五千万円に 教育委員に有村 徹氏を再任

平成五年第三回定例市議会が九月十七日から三十日までの十四日間の会期で開かれ、一般会計補正予算など議案九件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

人事案件では、任期満了に伴う教育委員の任命について、引き続き有村徹氏の再任を同意。また、今回の「長雨・集中豪雨・台風による農業災害対策に関する陳情書」を採択しました。

一般会計補正予算は、災害復旧費や生活排水対策長期基本計画委託料など五億千六百十八万四千円を追加し、予算総額を百三十三億五千五十一万四千円としました。



著々と建設が進む総合体育館

ホームヘルパーの派遣に関する費用負担基準の改正に伴い、手数料の額を改め、併せて柔文の整備を行ったもの

ホームヘルパーの派遣に関する費用負担基準の改正に伴い、手数料の額を改め、併せて柔文の整備を行ったもの

ホームヘルパーの派遣に関する費用負担基準の改正に伴い、手数料の額を改め、併せて柔文の整備を行ったもの

阿久根市職員恩給条例等の一部改正について 恩給法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、条例の一部を改正したもの



西目地区構造改善センター建設予定地

主な議案は次のとおりです。

▼阿久根市過疎地域活性化計画の一部変更について
過疎対策事業として、美しい漁村づくりモデル事業で阿久根大島にセンターハウスを建設するため、追加したもの

▼鹿児島県が行う土地改良事業に要する費用の一部負担について
県が行う県営ため池等整備事業(瀬之平地区)及びふるさと農道緊急整備事業(杵地区)の土地改良事業に要する費用の一部を負担するため、議会の議決を求めたもの

事 業 派 遺 生 成 育 材 人 材

将来の目標胸に元気に帰国

体験報告会で「再びアメリカへ！」

夏休みの一カ月間、本市の人材育成事業の一環としてアメリカへ派遣された中・高校生が九月十九日、市役所へ集まりアメリカでの体験報告を行いました。派遣生らは新市市長ら市関係者を前に、実際に肌で感じたアメリカを熱く語りつづけていました。

市では昨年、市制施行四十周年を機に、ふるさと創生事業の一環として人材育成事業を開始。昨年からは中・高校生を海外へ派遣し、国際性豊かな視野の広い人材の育成を図っています。二年目の今年は、中学生五人、高校生五人の計十人をアメリカ・カリフォルニア州へ派遣しました。中学生はオーバン市、高校生はグラスバレー市に約一カ月間滞在。学校での語学研修とホームステイによる市民生活とを体験し、アメリカを自分の目で確かめてきました。

報告会では、まず一人ずつが帰国報告と合わせ一カ月間の思い出を発表。「短期間でも多くの友だちができた」「言葉が通じなくてホストファミリーの優しさに応えられず残念」など、興奮した面持ちで語っていました。また「日本は知られていない。もっと扉を開けるべき」「アメリカ人の心の広さに感心した」など、外から日本を見つめ直した感想も述べられました。

この夏の体験が、人生の指針にもなつたらしく、「将来は外交官になりたい」「大学に進学して留学してみたい」など、今後の目標や計画が明確に持てた生徒もいました。

言葉や生活習慣の違いを乗り越えて、大きな交流の和をつくってきた派遣生たち。出発前は比喩ものにならないほどたくましが感じられた報告会では、全員が口を同じくして「もう一度アメリカへ行きたい」と話していました。

今回派遣された生徒は次のとおりです。 敬称略

- 川上陽子 (阿久根中二年)
- 黒川綾子 (三笠中二年)

- 塩田公一 (れいめい中三年)
- 松永志保 (大川中三年)
- 吉田香織 (鶴川内中二年)
- 大曲秀人 (出水高二年)
- 梶加奈子 (出水高二年)
- 尻無濱あさみ (川内商工二年)
- 根比明美 (阿久根高二年)
- 山下孝徳 (れいめい高二年)

焼酎とイワシで小さな国際交流

オーストラリアから太平洋を縦断して大阪を目指すヨットが八月十八日、阿久根新港に寄港、船上で小さな国際交流がありました。二カ月前に出港したタスマンII号には船長のガレイ・ライトさんら三人が乗船。港ではヨットを見に来た人から、焼酎とイワシでもてなしを受け、ガレイ船長も「オイシイ」を連発していました。



丸干しに「オイシー」を連発

川畑隆さん(的場区)の国際親善をたたえ ブラジル政府から功績章

八月十日から二十二日まで鹿児島県海外移住家族会がブラジルへ派遣した青少年交流団の川畑隆さん(62)に同政府から、日本との国際親善に大きな功績があったとして、功績章と表彰状が贈られました。



功績章と表彰状が贈られた川畑さん

川畑さんは的場区で水産会社を経営しながら現在、県の海外移住家族会の副会長を務め、ブラジル移住者と

の交流親善に力を尽くしています。兄の移住がきっかけでブラジルとの交流が始まり、これまでに四回訪伯、また日桑二世を中心に三十人以上を母県に呼び、ホームステイをさせています。

贈呈式は、ブラジル鹿児島県人会がサンパウロで開いた歓迎会「県人の集い」の席上で行われ、この事は現地の日系人を読者とする日刊紙にも一面に取り上げられました。

川畑さんは「微力ながら今後とも両国の国際交流に尽くしたい」と話されています。



楽しいエピソードが多く聞かれた報告会

南方神社

県の無形文化財

「神舞」を仮奉納

本市波留地区に古くから伝わる県指定の無形文化財「神舞」(かみ)の仮奉納が九月十四日、同地区南方神社でありました。神舞は、天照大神が天の岩戸に隠れてから、岩戸開きするまでを七つの舞にした神話劇。江



仮奉納された「田の神舞」

戸時代から庄屋の交代期である八年ごとに奉納されてきました。しかし、伝承者の高齢化や八年ごとという間隔の長さから、正確な継承を図るため地区保存会(宮内甚吉会長)が毎年、いくつかの舞を選び仮奉納を行っています。今年は、「神降ろし」

「田の神舞」との二つが披露されました。

「田の神舞」では浴衣姿の踊り手二人が、きねとうすを持つてもちつきの様子を表現。岩戸に隠れている大神を何とか呼び出そうと太鼓や笛の音に合わせて軽妙な所作を繰り返すと、周りの見物人からは笑いが漏れていました。

本奉納は来年の九月(旧暦七月)に行われる予定です。

油絵・デザイン画など75点展示

北薩地区高校美術展

北薩を中心とした六つの高校の美術部員の作品を展示した第十六回北薩地区高校美術展が九月二十日から三十日まで、だいわ阿久根店の四階催し場で開かれました。本市での開催は二回目、六年ぶり。今年から川内商工高が参加し、作品数も七十五点と充実しました。

会場には彫刻や油絵、デザイン画などの力作が展示され、訪れた人たちの目を惹きつけていました。各学校の美術部顧問の教諭らが作品を審査した結果、最優秀賞には次の作品が選ばれました。

※敬称略

- 阿久根高二年 吉野美香「妹」
- 阿久根高三年 福留愛子「使いふるし」
- 出水商業三年 柴田明男「追憶」



園児とお年寄りらが史跡探訪

大川 保育所の園児らが9月16日、地区のお年寄りらと一緒に、郷土に残る史跡を訪ねました。高齢者との触れ合いを深め、郷土の歴史を知ろうと初めて開かれたもので、大川地区の史跡など11ヶ所を、市郷土資料館の草原新先生の案内で見まわりました。参加したお年寄りらは、説明に耳を傾けると同時に、昔遊び場だった史跡周辺の様子を孫たちに言い聞かせていました。また頼山陽公園では昼食を一緒にとり楽しい一時をすごしました。



10種目に笑いとさわやかな汗

第13回身障者スポーツ大会が9月28日、市民体育館で開かれ、約160人が玉入れやピンたおしなど10種目の競技に心地よい汗を流しました。

市内4地区に愛和園を合わせた計5チームで優勝を争いました。椅子上でゴム風船をお尻で割る競技では風船が思うように割れなかったり、ベニヤ板にバレーボールを乗せて運ぶ競技ではボールがどこかへ転がっていったりで、その度に周囲からは大きな笑いが湧き起こっていました。成績順は①川南、②脇本、③川北、④大川、⑤愛和園でした。





お年寄りらを前に元気を音を奏でる部員

みんなの



行事・催し物など
お寄せ下さい。

敬老祝い

生演奏をプレゼント

阿久根中吹奏楽部

阿久根中学校吹奏楽部の生徒四十五人が九月十五日、市内九ヶ所の敬老会場を訪ねて、お年寄りたちに生演奏をプレゼントしました。孫の年にあたる子供たちの演奏に、おじいちゃん、おばあちゃんらは目を細めなが

ら盛んな拍手を送っていました。敬老の日の巡回演奏は今年で五年目。お年寄りらにとっても、敬老会の催しの中で最も楽しみになっているものの一つとなっています。

この日は、新町公民館を皮切りに十時から演奏開始。各会場の時間に合わせ三十分ごとにバスで次の会場へ移動。二、三年生が演奏を担当し、一年生や父母らが楽器の運搬や会場への搬入を手助けしました。ハッピー姿の生徒たちが会場の

地区公民館に到着すると、お年寄りらが拍手で歓迎。早速、指導役の福島玲士教諭の指揮で懐かしい童謡や民謡など十二曲を次々に演奏しました。この日のために用意した美空ひばりの演歌メドレーでは、曲に合わせ歌を口ずさむお年寄りらも見受けられました。また、生徒たちによる踊りも披露され、ひととき大きな拍手が沸いていました。同部では九月十二日にも、市内の福祉施設四ヶ所も回り、元気な音を奏でました。

9時間かけ42キロをこしーで完泳

阿久根中水泳部

フルマラソンと同じ距離四十二・一九五キロを水泳で泳ぎつなぐマラソン水泳リレーが九月十九日、阿久根中プールでありました。九時間に及ぶ挑戦に、プールサイドに詰め掛けた父母らから盛んな声援が送られていました。

十時、二十五分ずつの距離を担当。水しぶきを上げながら延々とリレーが続きました。プールサイドでは父母らが昼食に豚汁を準備。参加者らは自分の出番の合間をぬって食べていました。

同中水泳部が三年生の卒業記念にと二年前から行っており、今年が三回目。部員二十一人のほか、高校生のOBや小学生も含め計三十五人で挑戦しました。早朝七時四十分、花火の合図でスタート。参加者らは各人の体力に応じてそれぞれ百計、五

一人十七回程度泳いだ頃、スタートしてから八時間五十八分後の午後四時三十八分に最終泳者が拍手が沸き起こる中ゴール。昨年の八時間四十二分の記録には及ばなかったものの、朝から続いた



9時間休まず水しぶきを上げたマラソン水泳

歌や踊りで長寿を祝う —市招待敬老会—

市内の90歳以上のお年寄りを招待し、敬老を祝う市招待敬老会が9月8日、国民宿舎あくわで開かれ、43人(男8人、女35人)のお年寄りが元気に出席しました。新柳市長が「今日の発展も皆さんが長年にわたりご苦労いただいたお蔭です。これからもお元気で」とあいさつ。敬老祝い金と90歳になったお年寄りには大きな記念写真が贈られました。演芸大会では歌や踊りが次々と披露され、楽しい時を過ごしていました。



リレーが無事終了したことにみんな満足そうでした。一年生のころから参加してき

た部長の白坂裕樹くんは「いい思い出となりました。これからも部の伝統として伝えていきたい」と話していました。

相談

- ▽年 金(市役所)
10月20日(水) 10時~16時
- 11月22日(月)
- ▽税 金(商工会議所)
10月20日(水) 10時~15時
- 11月22日(月)
- ▽交通事故(市役所)
11月11日(水) 9時半~15時半
- 12月16日(木)



心地よい汗を流した「健康ウォーキング」

六チームが出場してのグラウンドゴルフ大会、ソフトボール場ではゲートボール大会、またB&G体育館では各区対抗の婦人ミニバレーボール大会が開かれ、熱戦が繰り広げられました。また、公園周辺の三つのコースを歩く、いきいき健康ウォーキングには親子連れなど約百人

健康ウォーキングやニュースポーツ体験会

市民1500人が心地よい汗

「ファミリースポーツフェスタinあくね」

「いきいき健康ファミリースポーツフェスタinあくね」が九月五日、総合運動公園で開かれ、各種のスポーツに親子連れなど市民約千五百人が参加し、心地よい汗を流しました。昨年まで鹿児島市で開かれていた同フェスタを、今年からより多くの県民の参加と社会体育の普及を目的に県内十一の地区でそれぞれ開催するもので、本市がそのトップを切った開催となりました。



エルゴメーターによる体力チェック

が参加し、マイペースでウォーキングを楽しみました。その他、勤労者体育館ではエルゴメーターを使っての体力チェック、屋内雨天練習場ではグラウンドバードゴルフやフリスビーなどのニュースポーツの体験講習会も開かれ、参加者らは秋晴れのもと心地よい汗を流していました。

なお、九月四日に予定されていた健康相談や記念講演は、台風十四号の影響で、十月二十四日に延期されました。



「健康は人生を楽しむこと」

＝笑って歌って健康づくりパートⅡ＝



「健康づくりは楽しくやるもの」と、これまでの講習会とは一味違う。笑って歌って健康づくりパートⅡが九月十一日、市民会館大ホールで開かれ、グループ形式での楽しい講習会に会場は終始笑いで包まれました。本講習会は今年三月に開かれて、今回で二回目。講師は前回同様、日本ヘルスサイエンスセンター所長の石川雄一先生を招いて、本当の健康づくり法について講演をいただきました。

まず、男性二人、女性二人の計四人のグループをつくって講習会が開始。「さまざまな職業の中で、どの職種の人が長生きするか」「喜怒哀楽が激しい方ですか」など、講師の繰り出す質問に、グループ内で話し合い回答を出します。その回答をもとに日常生活での健康法などをユーモアを交えながら説明していただきました。

石川先生は「何か健康に良いことをと行って行く健康づくりは無意味。自分の気持ちを表現して人生を楽しむ人が健康です」とストレスをためない方法などを指導されました。

テンポのいいユーモアあふれる話に会場は笑いが絶えませんでした。

保険証の更新について

10月中旬に実施

現在使っている国民健康保険被保険者証の有効期限は、平成五年十月三十一日までとなっています。十一月一日からは無効となり使えなくなります。

現在使っている保険証と引き換えに新しい保険証が交付されますが、この切り替えの手続きは、区長さんにとりまわめていただきますのでご協力をお願いします。

また、修学のために親元を離

れ、別に保険証を持っている方も切り替えることとなります。

なお、学生で別に保険証を持っている方は、在学証明書が必要ですので、取り寄せてください。今年になってから在学証明書を出された方は、今回提出する必要はありません。

出稼ぎ等で遠隔地証の保険証を持っている方も、区長さんから新しい保険証をもらわれたら手続きをしてください。

健康増進月間

10月1日～31日

◎10月は「健康増進月間」です。家族で今一度、健康について考えてみましょう。

保険税を滞納すると

診療費は全額自己負担になります

災害など、政令で定められた特別の事情がないのに、保険税を滞納している世帯には、保険証のかわりに、「被保険者資格証明書」を渡されます。この場合、診療費は、全額自己負担してい

ただし、後で国保から七割（または八割）の額の払い戻しを受けることとなります。

この取り扱いには、滞納している保険税を完納したとき、または、その額が著しく減少するまで続きます。

高額療養費制度

支払った医療費が

高額になった場合

被保険者が同一月内に同一の医療機関で治療を受け、その際に窓口で支払った自己負担金が次のように一定の金額を越えた場合、その差額について高額療養費の支給が受けられます。

- ①被保険者の自己負担額が六万三千元（市民税非課税世帯三万五千四百円）を越えた額。
- ②同一世帯の自己負担額が一人三万円（市民税非課税世帯二万円）以上で、その合計額が六万三千元（市民税非課税世帯三万五千四百円）を越えた額。
- ③一年以内に高額療養費の支給を四回以上受けた場合、四回目以降から三万七千二百円（市民税非課税世帯二万四千六百円）を越えた額。
- ④特定の病気で厚生大臣が指定したものについては一万円を越えた額。

保険証は正しく

使いましょう

①記載事項にまちがいがあつたり、家族に異動があつたら、市役所または支所に届け出てください。

②治療が終わつたら必ず返してもらいましょう。

③家族全員が転出したり、職場の健康保険に加入したときは、市役所または支所に返してください。

④国保の資格がないのに保険証を使って治療を受けたときは、国保が支払った治療費の全額を返してもらうこととなります。

こんな時は、すぐ届け出を！

- 他の市町村から転入したときや転出するとき。
 - 他の健康保険をやめたときや加入したとき。
 - 子供が生まれたとき。
 - 被保険者が死亡したとき。
 - 住所・世帯主・氏名などが変わったとき。
 - 修学・就職のため市外に住み、別に保険証が必要なとき。
 - 保険証を紛失したとき。
- 詳しくは、市役所市民課係へお尋ねください。

☎1211 内線1424

第4回阿久根市健康と福祉のつどい

とき 平成5年11月14日(日)

午前9時30分～

ところ 阿久根市民会館大ホール

◎記念講演（入場無料）

午後一時～

演題 「健康と私、そして生きがい」

講師 清水 国明さん

（タレント・国際A級ライダー）



歴史スポット 英祢紀行 ⑤

倉津港 ーその1ー

倉津港は昔中国、スペイン、ポルトガル船が来航する停泊港で、台風など時化のときには避難港として、天然の良港でした。鎖国令がしかれますと外国の船を検査する津口番所が置かれました。

文旦が中国船によって渡来した港でもあります。この時の番所役人達が植え継いだのが阿久根文旦の始まりだといわれます。「三國名勝図会」に文旦のことを「漢種乳柑」と「漢種橘」として記してありますが、漢の国から来た大きな蜜柑であったので、こう呼んだものと思われるます。

そこで阿久根文旦のルーツを知るために中国の文旦について調べてみました。
今中国で文旦（中国では柚）が栽培されている地域は東南、華南、西南地区の福建省、広東省、江西省、四川省、広西自治

区など中国半数の十五省区の広範囲に及んでいます。

それぞれの産地名をとった品種がありますが、それは五十種から百種もあるといわれます。その主なものは、一七八〇年清の乾隆皇帝に進貢したという栽培歴二百年以上の各地で一番多く生産されている

沙田柚、六百年の歴史がある福建省の坪山柚、四百年の福建省の琯溪蜜柚、三百年の栽培歴をもつ福建省の下河蜜柚と湖南省の安江香柚などです。

成熟期は特早熟柚は八月上旬、早熟柚は九月中旬、中熟柚は十月下旬、晩熟柚は十一月下旬から一月上旬と、



天然の良港「倉津港」

夏から冬にかけて半年間も食べられます。

味も、甘いもの、甘酸っぱいもの、酸っぱいものがあり、形も梨形、長円錐形、長円形、長卵形、円球形、扁円形と多様です。重さも五百グラムから大きいものは五、六kgといういろいろですが普通一、二〇〇g位の品種が多いようです。果肉の袋は十二から十八片で、肉色は白色、紅色、黄白色、紫紅色などそれぞれの品種で違うようです。(一九九二年版北京市金属出版社発行「中国名柚高産栽培」より) 次号は中国見聞記を掲載します。

今月の新着図書



- ▼ハンス・ベンマン「石と笛3上」▼大谷晃一「石山本願寺の興亡」▼中上健二「異族」▼重兼芳子「いのちと生きる」▼山下道代「歌詠りの時代」▼伊藤桂一「遠花火」▼乃南アサ「家族趣味」▼立松和平「木を植えて魚を殖やす」▼立花隆「巨悪VS言論」▼朝日新聞社「権力の代償」▼鈴木秀子「死にゆく者からの言葉」▼泡坂妻夫「写楽百面相」▼五木寛之「ステッセルのピアノ」▼フランク・ギブニー「太平洋の世紀」▼レイン

ヒース「鉄の翼の騎士」▼ステイブン・キング「ドミノーノックアイズ上・下」▼佐野真一「日本のゴミ」▼NHK出版「繁栄はアジアをどう変えたか」▼関口ふさえ「非婚の女」▼諸井薫「林檎キッドよ、永遠に」

『ゆっくりと各駅停車』

本の旅

読書週間

10月27日～11月9日

十月二十七日から十一月九日までの二週間「ゆっくりと各駅停車、本の旅」をテーマに読書週間が開催されます。

新しい本、良い本をいっぱい用意してありますので、多くの方のご利用をお待ちしています。

休館のお知らせ

市立図書館は11月12日(金)から11月21日(日)まで館内図書の虫ほしと整理のため休館します。

この間、ご迷惑をおかけしますが、さらに身近な図書館になるよう心がけますのでご理解ください。

グループ紹介
113

明るく・楽しく・元気よく 礼儀の出来る子供になろう

「阿久根小ソフトボール少年団」

僕たち阿久根小ソフトボール少年団は男子三十名で週に四回、水、木、土、日曜日に阿久根小学校グラウンドで練習しています。指導者の方々は、岩森監督、花園、徳丸、波留コーチの四名で、熱心に指導してもらっています。今年のチームは、優勝五回、準優勝二回、三位二回と、大変良い成績を残しています。その中でも、夏休みに宮崎で行われ

た東九州大会では、九州各県から集まった三十チームの中で銅メダルを獲得したことが、印象深く残っています。また、今までに招待試合十二回と、ほとんど毎週日曜日はどこかに行つて試合をしています。朝早く出発する時は、大変眠たいこともありませんが、前の日から泊まって試合に行く時は、



大変楽しいです。旅館での演奏会がとても楽しみです。お陰で阿久根の名前も多くの友だちから知ってもらえるようになりました。第三回の阿久根大会は宮崎から黒潮チームを招き十二月二十日に行われます。多くの方々

の応援をお願いします。阿久根小六年 西村誠之

阿久根短歌会

在宅医さん

道の辺に兄妹らしき二人あて鼻ふきやるはその兄ならん
 臨 本 土田英善子
 水害に山肌あらはなる崖の道わが肝冷えてその下過ぐる
 本 町 河南 節
 なが雨に寝おくれ伏す稲を鎌に刈りゆく島の人らは
 赤瀬川 梁瀬 紀夫
 大雨と満潮の刻重なりて河口の蒲たちまち水漬く
 臨 本 赤崎 タエ
 かの夏の瓦礫の残る焼跡に咲きて南瓜の黄の花ありし
 上 野 河南誠一郎
 川上手のなだりに朝の日を浴びて縞蛇ゆるゆる動きゆく見ゆ
 臨 本 宮原 範子
 台風の近づくといふこの夕小鳥静かに巣ごもるあはれ
 新 町 遠矢 律
 干竿にシートが糊の香を放つ明日の夕には子が帰る来る
 新 町 竹下百合子
 日に一度食餌費ふを徳として塵出すわれを猫が導く
 大 丸 橋崎 幸
 出産の為逝きしとふ電文に妻を悲しむ揺ゆる船室に
 愛 媛 小島幸太郎

- 10月17日 上野医院 ☎0420 (本町)
- 10月24日 阿久根内科医院☎0578 (新町)
- 10月31日 植村整形外科☎1041 (段)
- 臨本病院☎2121 (橋之西)
- 11月3日 (文化の日) 有村産婦人科内科☎4180 (上野)
- 11月7日 上園医院 ☎1055 (本町)
- 11月14日 内山病院 ☎1551 (高松)
- 黒木医院 ☎0200 (下村)
- 11月21日 喜多医院 ☎0038 (大丸)
- 11月23日 (勤労感謝の日) 門松医院 ☎0553 (鶴見町)
- 11月28日 北国医院 ☎0016 (本町)
- ※救急の場合、市民病院はいつでも対応します。

ワンちゃんのおひきとり

- 10月26日
- 11月2日・11日・24日 10時から10時30分まで 出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

誕生 おめでとう

誕生児		保護者(区名)		敬称略	
大田安理沙	勝志(波留)	西田拓也	敏郎(牧内)	車禮健太郎	豊治(牛之浜)
澤邊真琴	雄一(潟)	慶越麻由美	健一(永田上)	新藏みずき	紀章(寺山)
新塘大樹	幸雄(倉津)	柏木季菜	二郎(瀬之上)	新塘大樹	幸雄(倉津)
花木	惇(栄二(的場))	大瀬	資(大瀬)	田淵	彩香(牧内)
赤木	卓也(永田上)	波留	麻里奈(中村)	高原	三(熊夫(横手))
坂松	悠貴(昭二(吉里))	藏満	百佳(秀文(段))	久保	フジ子(段)(松永ミチエ)
浦昭子	(浦)(川上研信(瀬之下))	新戸	シラノ(飛松(藤園ノブ(大川島)寺地イトエ(尻無上)伊健一(大尾)若松アキ子(新町)倉津フミ(倉津)川畑敬一(中屋敷)前田ナツエ(葎野))	久保	フジ子(段)(松永ミチエ)

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

第10回記念 あくねポンタンロードレース大会

- 10周年を迎え、内容を充実して実施します。みなさんの参加をお待ちしています。
- ◇期日 12月12日(旧晴雨にかかわらず決行)
 - ◇場所 阿久根総合運動公園陸上競技場
 - ◇種目 3km, 5km, 10km, フルマラソン(年齢、性別ごとに分け計36種目)
 - ◇参加資格 小学生以上の男・女とし、健康で体力に自信のある者
 - ◇参加料 一般 2,500円 高校生 1,000円 小・中学生 500円
 - ◇申込締切 11月10日(水) 必着
 - ◇申込先及び問い合わせ先 阿久根市教育委員会「あくねポンタンロードレース実行委員会事務局」 〒899-16 阿久根市赤瀬川2486-1 ☎73-4649又は73-0455

赤い羽根募金 共同募金 10月1日-12月31日



給油所の日曜当番店

○10月17日	マルハ商事(塩イバス) 750688	丸久石油(赤瀬川) 720657	阿久根石油(鶴見町) 720318	高原油(長谷) 72598
○10月24日	寺下石油(梅之西) 72077	築瀬石油(赤瀬川) 721093	南国殖産(鶴見町) 720362	上藤石油(大曲) 721771
○10月31日	落合石油(上原) 720055	池上石油(新町) 720807	マルハ商事(潟) 721555	

ご協力をお願いします。

「めいふくを」 お祈りします

死亡者(区名)		敬称略	
丸久石油(折口) 751302	丸善商事(新町) 720266	松永石油(牛之浜) 741342	丸久根石油(折口) 750251
阿久根石油(港町) 72430	田中石油(大川) 740039	○11月21日	寺下石油(梅之西) 72077
丸久石油(赤瀬川) 720657	阿久根石油(鶴見町) 720318	高原油(長谷) 72598	

寺地 重成 76 (尻無上) イトエ	大石ハルエ 44 (裕) 才二	神之田悦男 63 (仲仁田) 女子	川畑 宗義 85 (中屋敷) 敬一	川俣 義則 73 (新町) スマ	若松庄太郎 79 (新町) アキ子	富田カスミ 82 (波留) 熱	奥 鈴子 45 (山馬場) 利富	中村 裕美 37 (尾崎) ミヤ子	竹原 光雄 83 (八郷) キヨ	坂上 キヨ 77 (段) 堂後子ヨ
--------------------	-----------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	-----------------	------------------	-------------------	------------------	-------------------

篤志寄付

○11月7日	丸久根石油(塩イバス) 750389	丸善商事(新町) 720266	松永石油(牛之浜) 741342	○11月14日	マルハ商事(塩イバス) 750688	折口石油(折口) 750251	阿久根石油(港町) 72430	田中石油(大川) 740039
--------	--------------------	-----------------	------------------	---------	--------------------	-----------------	-----------------	-----------------

人口

10月1日現在()内は前月比

人口	28,167人 (+16)
男	13,090人 (+6)
女	15,077人 (+10)
世帯数	10,460戸 (+6)
出生	17人
死亡	16人
転入	63人
転出	49人

訂正とおわび

九月号のみんなのアルバムの欄で、百歳を迎えられた高良武敏さんの誕生日は明治二十六年八月三日の間違いでした。訂正しておわびいたします。

消費生活講座⑥

一方的に送り付けてきた商品の
代金は支払う必要はありません
——ネガティブ・オプション——

一方的に商品を送り付け、代金を請求するという商法です。勝手に送られてきた商品代金は支払う必要もなく返送する必要もありません。

発送人に引取の請求をしたときは7日間保管しておき、その後は自由に処分できます。代金引換配達で代金を支払ってしまうと返金させるのは大変困難です。注文したかどうか、はっきりしない郵便物などの場合は、家族に確認するまで引取を待ってもらうぐらいの注意が必要です。

困ったな？ おかしいな？と思ったらすぐに市役所商工観光課内の消費生活相談員にご相談ください。

(☎73-1211内線1111)



☆消費生活移動相談日

- 11月9日(火) 大川出張所
 - 11月10日(水) 市民会館 第3会議室
 - 11月11日(木) 三笠支所 会議室
- (時間：午前9時30分～午後3時)

友だちの輪

77



本 雪美さん(23) 上野区

実家の本建材で事務を担当。忙しい時には、大型トラックを操り川内や水浸まで走ります。以前は男性の仕事と思われていた職場にも、近ごろは女性が進出してきてうれしく思います。女性が職場にいて、明るく楽しい雰囲気の中、みんなでいい仕事ができれば最高だと思っています。

- 趣味 音楽鑑賞、ドライブ、ショッピング
- 性格 周りは気が短気と言うけど、自分では良く気が付く優しい性格だと思う
- 理想のタイプ 気取らず、包容力のある人
- 将来の目標 早く素敵な人と結婚して、明るい家庭を築きたい……女の幸せはこれが一番！

※次の友だちを紹介してください。

ハイ、次は折口東区の西園友美さんです。

阿久根ロータリークラブ 創立20周年記念講演会

阿久根ロータリークラブでは創立20周年を記念して、「文旦のふるさとを訪ねて」事業を企画。その一環として、南九州の郷土史などに詳しい鹿児島大学助教授の原口泉先生をお招きして記念講演を開催します。ボンタンを通して阿久根の歴史を学びましょう。

▽日時 11月2日(火)

15時～16時30分

▽場所 阿久根市民会館

▽演題

『ボンタンのふるさとを訪ねて』

—ボンタンロードと阿久根—

▽講師 原口泉先生(鹿児島大

学助教授)

阿久根高校創立70周年 記念行事のお知らせ

大正12年開設の村立高等女学校を母体に、阿久根高校は今年創立70周年を迎えました。これを記念して次のとおり記念行事を行います。

▽とき 10月23日(土)

・記念式典 9時10分～10時10分

分(本校体育館)

・記念講演 10時30分～11時30分(本校体育館)

・記念祝賀会 13時～15時

(国民宿舎あくね)

詳しくは阿久根高校創立70周年実行委員会事務局(阿久根高校内☎73-0074)まで。

10月は「屋外広告物 を知る月間」です

看板、ポスターなど屋外広告物は、私たちに必要な情報を提供し、また街に活気を与えてくれます。しかし、ルールを守らずに掲出すると、無秩序な状態で広告がはららんし、街の美観を損なったり住民に危害を与えたりする恐れがあります。

屋外広告物を掲出するときは、屋外広告物法や県屋外広告物条例で定められた次のようなルールを守って、美しく安全な住みよい街づくりに努めましょう。

- ▽禁止物件 街路樹、電柱などには、はり紙、はり札、立看板を表示することはできません。
- ▽禁止地域 原則として屋外広告物を表示することはできません。
- ▽許可地域 屋外広告物を表示するには、管轄する土木事務所長等の許可が必要です。詳しくは出水土木事務所まで。

鹿児島県最低賃金改正のお知らせ

鹿児島県最低賃金（地域別最低賃金）が、10月1日から、次のとおり改正されました。

日 額 4,220円

時間額 528円

発効日 平成5年10月1日

※使用者は、適用される最低賃金額を労働者に周知し、必ずこの金額以上の賃金を払わなければなりません。最低賃金は、臨時・パート・アルバイト等を含むすべての労働者に適用されます。

※最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当は算入されません。

なお、「電気機械器具製造業」「各種商品小売業」及び「自動車小売業」については、別に産業別最低賃金があり、現在改正審議中です。

詳しくは鹿児島労働基準局賃金課（☎0992-238275）又は川内労働基準監督署（☎0996-23225）まで。

漁業センサスにご協力を！

10月末から調査員がお伺いします

お伺いします

平成五年十一月一日現在で農林水産省主管の第九次漁業センサスが実施されます。

漁業センサスは漁業の生産構造、就業構造などを明らかにすることを目的に、五年ごとに行われ、漁業の国勢調査ともいわれるものです。

調査は、海上や河川等で漁業に従事する一定規模以上の全ての経営体及び雇用者が対象となる

不動産取得税をご存じですか！

1. 不動産取得税とは？

- (1) 不動産（土地・家屋）を取得した時1回限り納めていただく税金です。
- (2) 土地と家屋は別に課税されます。
 - ①土地を取得した場合⇒税額＝（市町村の固定資産課税台帳に登録されている評価額）×4%
 - ②中古住宅を取得した場合⇒税額＝（市町村の固定資産課税台帳に登録されている評価額）×3%
 - ③新築住宅を取得した場合⇒税額＝（県と市町村で評価した額）×3%
 - ④事業用家屋を新築取得又は増・改築した場合⇒税額＝（県と市町村で評価した額）×4%

II. 納める時期は？

- (1) 新築、増・改築の家屋を取得した場合⇒原則として建築した年の翌年の6月以降です。
- (2) 中古（既存）住宅又は土地を取得した場合⇒およそ取得の日からおおむね1年以内です。

III. 減額制度はありますか？

はい。次の2通りがあります。

- (1) 『新築住宅・中古住宅を取得した場合』
- (2) 『新築住宅の土地又は中古住宅の土地を取得した場合』

詳しくは、川内総務事務所までお問い合わせください。

☎0996-23-5151 (211~212, 215~217)

阿久根市議会議員選挙

立候補予定者事務説明会

任期満了に伴う市議会議員選挙は11月28日(日)に告示され、12月5日(日)に投票が行われます。

それに先立ち、下記により立候補予定者の事務説明会を行います。

期 日 10月29日(金)
時 間 午前10時
場 所 市役所大会議室（2階）

▼期日 10月19日(火)

午前9時30分～12時

▼場所 中央公民館

詳しくは、社会教育課まで。

☎1051

編集後記

古着のリフォーム

生活学校からのお知らせ

あなたも、私も、誰でも出来る簡単なタンスの中の古着をリフォームしてみませんか。

指先の運動にもなります。古い着物を一枚もってお集まりください。

調査の結果は、統計の目的以外に使用することはありませんのでご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

詳しいこと、お問い合わせは、市役所企画課統計調査係まで。
☎1211内線1232

九月下旬、国民宿舎あくね周辺の桜の一部に花が咲き、季節はずれの開花がちよっとした話題に。白く清楚な花びらが訪れる人を優しく迎えていました。

▼十月三日には、五十歳組の皆さんが母校の運動会に元気に出場、華を添えてくれました。人生八十年と言われる今日、五十歳は折り返し点を曲がったばかり。人生の花を咲かすのはこれからと言えます。旧友との再会をバネに、どうぞ大輪の花を咲かせてください。(貴)